

# JFAバーモントカップ第28回全日本U-12フットサル選手権愛知県大会 大会要項

名称	JFAバーモントカップ第28回全日本U-12フットサル選手権愛知県大会
主催	公益財団法人愛知県サッカー協会
主管	公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会
特別協賛	ハウス食品グループ本社株式会社(予定)
協力	株式会社モルテン
日程場	<p><b>1次ラウンド(昨年度参加していないチーム、昨年度2次ラウンド未進出チーム)</b>                  2018年5月6日(日)蒲郡市民体育センター                  2018年5月12日(土)スカイホール豊田サブアリーナ                  2018年5月12日(土)武田テバオーシャンサブアリーナ</p> <p><b>2次ラウンド(昨年度2次ラウンド進出チーム(*)、1次ラウンド勝ち上がりチーム)</b>                  2018年5月20日(日)知立市福祉体育館                  2018年5月27日(日)刈谷市体育館</p> <p><b>決勝ラウンド(昨年度ベスト4(*)、2次ラウンド勝ち上がりチーム)</b>                  2018年6月3日(日)北スポーツセンター                  2018年6月10日(日)緑スポーツセンター</p>
参加資格	<p>(1)フットサルチームの場合                  ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に種別「フットサル第4種」、種別区分「フットサル連盟」もしくは「その他(フットサル第4種)」で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。                  フットサルチーム登録は、JFAホームページの「JFAへの登録」の「KICKOFFチーム登録(フットサル)」から登録できます。                  ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。                  ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。</p> <p>(2)サッカーチームの場合                  ① 本協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。                  ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。                  ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。</p> <p>(3)選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。                  (4)選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。</p>
募集チーム数	39チーム
大会形式	<p>(1)1次ラウンド                  29チームを3チームまたは4チームの9グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位1チームが2次ラウンドへ進出する。                  順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。                  ① 当該チーム内の対戦成績                  ② 当該チーム内の得失点差                  ③ 当該チーム内の総得点数                  ④ グループ内の総得失点差                  ⑤ グループ内の総得点数                  ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム                  (ア) 警告1回 1ポイント                  (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント                  (ウ) 退場1回 3ポイント                  (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント                  ⑦ 抽選</p> <p>(2)2次ラウンド                  15チームを5グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位1チームが決勝ラウンドへ進出する。                  順位の決定は1次ラウンドと同じ。</p> <p>(3)決勝ラウンド                  9チームによるノックアウト方式で行う。</p>
競技規則	大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

競技会規定	<p>(1)ピッチ</p> <p>①大きさ:原則として、32m×16mとする。  センターサークルの半径:25m  ペナルティーエリア四分円の半径:5m  ペナルティーマーク:5m  第2ペナルティーマーク:8m  交代ゾーンの長さ:4m</p> <p>②守備側競技者のボール等から離れる距離  フリーキック:4m  コーナーキック:4m  キックイン:4m</p> <p>(2)ボール  試合球:モルテン製フットサル3号ボール</p> <p>(3)競技者の数  競技者の数:5名  交代要員の数:5名以内  ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内</p> <p>(4)チーム役員の数  3名以内</p> <p>(5)競技者の用具</p> <p>①ユニフォーム:  (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。  (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。  (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。  (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。  (カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。  (キ) その他のユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。</p> <p>② 靴: 靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)</p> <p>③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。  <b>愛知県大会に限り、以下を認める。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニフォーム1着のみ</li> <li>・背番号のあるビブス着用(ただし、同色の袖ありのシャツ、同色のショーツ、同色のストッキングは必要)</li> <li>・会場が許可していれば、ノンマーキングシューズの使用</li> <li>・同一チームで複数チーム参加する場合のスタッフの二重登録</li> </ul>
試合時間	<p>(1)1次・2次ラウンド  16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(前半終了から後半開始まで)とする。<b>タイムアウトは無し。</b></p> <p>(2)決勝ラウンド  20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。<b>タイムアウトは有り。</b></p>
試合の勝者を決定する方法	<p>試合時間内で勝敗が決しない場合</p> <p>(1)1次ラウンド・2次ラウンド  引き分け</p> <p>(2)決勝ラウンド(決勝戦を除く)  PK方式により勝敗を決定する。PKに入る前のインターバルは1分間とする。</p> <p>(3)決勝ラウンド(決勝戦)  6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。</p>

懲罰	<p>(1)本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。</p> <p>(2)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。</p> <p>(3)本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。</p> <p>(4)前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。</p> <p>(5)本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。</p> <p>(6)その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。</p>
電子選手証	<p>各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない場合もある。</p>
表彰	<p>(1)優勝、準優勝、第3位までに表彰状を授与する。</p> <p>(2)優勝チームは全国大会へ出場する。 2018年年8月17日(金)～19日(日) 東京都／駒沢体育館</p> <p>(3)上位3チームに東海フットサルフェスティバル出場権 2018年年7月21日(土) 三重県／三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館</p>
傷害補償	<p>チームの責任において傷害保険(損害賠償含む)に加入すること。</p>
負傷対応	<p>競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。</p>
その他	<p>(1)参加チームと選手は、公益財団法人日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、公益財団法人日本サッカー協会ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/)</p> <p>(2)各1次ラウンド・2次ラウンド予選ブロック第1試合の60分前に該当ブロック全チームでマッチコーディネーションミーティングを行う。(ユニフォーム・選手証・メンバー表を用意すること。)また、決勝トーナメントについては、原則としてキックオフ60分前に行う。</p> <p>(3)試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。</p> <p>(4)本実施要項に記載のない事項については、公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。</p> <p>(5)ピッチ内に持ち込めるのは水のみとなります。スポーツドリンク等は持ち込めません。</p> <p>(6)怪我対応、暑さ対応の氷については、チームで必ず用意して下さい。(会場受付に氷ないですか、下さいと言っても会場では用意してもらえません。)</p>
問い合わせ	<p>大会事務局 川出 正人 futsal25jp@yahoo.co.jp</p>